

【利用例②：泊まりが必要なトータルサービス】



ここがポイント!!

- 泊まりサービスやデイサービスがメイン
- 平日はご家族が就労で帰りも遅いが、休みの土日には家族そろって家で過ごしたい
- ご家族の仕事が不定休のため、休みの日には一緒に外出や外泊をしたい
- 病院から退院したばかりで、自宅生活に戻るための長期的な泊まりを希望（約2～3ヶ月）

利用例

Aさん

性別	女性	年齢	84	要介護度	要介護4	認知度	中度
病名	糖尿病、認知症 ほか			主な医療処置	服薬管理		
生活環境	娘夫婦と同居			医療連携機関	地域病院（内科）		



【利用例】

日	月	火	水	木	金	土
自宅 (利用なし)	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	デイサービス ～18	自宅 (利用なし)

- 泊まり：平日（週4回）ぼやあ樹にて「泊まりサービス」を利用される
月曜日の朝自宅へお迎えに行き、金曜日にぼやあ樹にて夕飯を召し上がってから帰宅される（18時頃）
土日はご家族が休みなため、自宅にてお孫さんと関わることを楽しみにしている

【ご利用にあたって…】

家族は就労で帰宅も遅く、疲れて帰ってから本人の介護をするのは家族の負担となる。しかし、せめて仕事が休みである土日だけでも家族一緒に過ごせる時間がほしいと希望され、ぼやあ樹利用となる。

Bさん

性別	女性	年齢	86	要介護度	要介護1	認知度	軽度
病名	認知症、乳がん（約10年前）			主な医療対応	服薬管理		
生活環境	独居			医療連携機関	地域病院（内科/皮膚科）		



【利用例】

日	月	火	水	木	金	土
泊まり 17時～	泊まり	泊まり	デイサービス ～13時	泊まり 17時～	泊まり ※午前中は家 族と外出 (昼食なし)	デイサービス ～17時

- 泊まり：週5回 17時からぼやあ樹での「泊まりサービス」を利用。ぼやあ樹までの送迎はご家族が実施
- デイサービス：週2回 13時又は17時まで利用。ご自宅までの送迎はご家族又はスタッフが対応。
- 外出：週1回 「泊まり・デイサービス」を利用されながら、日中はご家族と外出（外食）される。
夕方にはぼやあ樹に戻られ、そのまま「泊まりサービス」を利用。

【ご利用にあたって…】

一人で電車やバスで出かけてしまい、自宅へ帰宅はできるが、“認知症”と診断されているため、いつ症状がでるか少し心配。「泊まりサービス」を利用しながら、時々家族と一緒に時間を過ごしたいと思い、ぼやあ樹利用となる。